

リーダー養成検 定講習会終る

さる7月4日、17日、18日に行なわれたリーダー養成検定講習会は、講義・ペーパーテスト・実走と多くの受講生が緊張した3日間を過ごした。厳しい審査の結果次の方が合格しました。

全般にレポートの書きかたが悪く、自分の考えを他人に解りやすく表現することに欠けていた。実走においては、リーダーとしての役割を十分に把握している人が少なかった。

今回は受講生が大変熱心で解らないところを質問しあったりして、勉強していたのが印象深かった。

〔1級リーダー〕

川村雄豊，築比地秀夫，藤本吉則

〔2級リーダー〕

平間みさ，保坂久，山口康浩，石原博，杉山卓，片岡伸好

以上の方々です。合格おめでとうございます。これからの活躍を期待しています。

クラブラリーい よいよ開催

8月14日～15日、名栗せせらぎキャンプ場を主会場として、第4回クラブラリーが開催されます。企画、運営はP85Cのラリー部会が担当しています。今回は新企画としてキャンプを採りました。

現在12クラブの申し込みがあります。当日の天候のよいことを祈っています。

委員会報告

常任理事会、指導委員会の合同会議が8月3日青少年会館会議室で午後7時より開催された。

県シラコバト賞、埼玉R協表彰の推薦、第4回クラブラリーの中間報告、第36回全国レク、昭和57年度埼玉レク大会の案内、第26回全国サイクリングラリーの参加報告、第18回関東甲信越サイクリングラリーの参加者の報告、リーダー検定の結果、57年度埼玉洋上大学の推薦等について審議・報告がなされた。

(JCA関係)

全国ラリー宮崎 大会終る

第26回全国サイクリングラリー宮崎大会は7月24日～25日宮崎市を中心に開催された。SCAからは9名が参加した。

折りしもこの日は、長崎市が集中豪雨に見舞れたが宮崎の方はどうにかこうにか大会を続行することができた。

詳しくは、全国ラリー参加記をお読み下さい。

ブロックラリー に27名参加

来る9月11日～12日開催される第18回関東甲信越ラリー栃木県大会にSCAから27名が参加します。協会会員としてはずかしくない行動をとることを希望します。

センチュリーラ ン(鳥取-岡山)で

4月の茨城～千葉のセンチュリーランにひきつづき、今年度第2回目のセンチュリーランが9月5日開催されます。参加希望者は早めに参加料を添えてJCAに申込んで下さい。詳細はJCAニュース№193をご覧下さい。

(関係団体案内)

全国レク大分で

第17回九州サイクリングラリー大分県大会を兼ねた第36回全国レクリエーション大会が大分市を中心として開催されます。

期日 57年10月30日(土)
～11月1日(月)

会場 大分市、別府市、宇佐市、
竹田市

日程 30日 11:00～12:30受
付～13:30開会のつどい
～16:00研究協議

31日 [種目別] 8:00
～8:45受付～9:20ラリー
式典～16:00実走～16:50
閉会式。健脚コース87K
一般コース48K

参加費 参加料2500円(R大会
4500円) 宿泊費6000円
大分) 7000円(別府)

申込 9月10日; 協会事務局

埼玉県レク大会 について

昭和57年度埼玉県レクリエーション大会が下記の要領で開催されます。

<総合開会式>

日時 57年9月26日(日)
13:00～16:00

会場 埼玉県立民俗文化センタ
ーホール(岩槻)

内容 開会式典、表彰式、アトラクション

〈種目別大会〉

サイクリングはSCAラリーをこれにあてます。日程等については、9月にお知らせします。

親と子の野外レクリエーション教室

夏休みの終わりを、涼しい木かげで歌と踊りとゲームに興じ、サイクリングと歩け歩け、親子対抗のゲートボールに汗をかいてみましょうという主旨のもとに親子のレク教室が開催されます。

この行事に浦和市サイクリング連盟も主催者の一部として協力しています。

主催 浦和市レクリエーション協会

後援 浦和市、浦和市教育委員会、浦和市体育協会、浦和市PTA連合会、浦和市子供会育成連合会

協力 浦和市レクリエーション指導者協議会

期日 57年8月25日(水)
雨天中止

会場 浦和市秋ヶ瀬公園

日程 集合9:30(秋ヶ瀬公園)
解散14:00(西洋庭園広場)

対象 市内の子供とその親

携行品 昼食、水筒他

その他 事前に申し込み必要はありません。当日受付

自転車に乗れる人は自転車で参加して下さい。ゲートボールの用具は主催者が用意します。その他不明の点は下記までお問い合わせ下さい。

浦和市レクリエーション協会
事務局=教育委員会体育課内
TEL 33-0411内線2945

“全国ラリー参加記”

大会前夜(23日)参加協会の代表者会議とレセプションが大淀川畔の宮崎観光ホテルで催されたおりしも、長崎市が集中豪雨に見舞われた日である。雨について、安井JCA会長はじめ各代表や地元関係者、更には来年開催の愛媛C協会の会長も視察に見えていた翌朝、集合・受付に当てられた小学校校庭に続々の懐しい顔が集ってくる。昨夜の雨もあがって薄日がさしてきた。絶好の日和とはいえ蒸し暑い。

市民会館ホールで開会式、各協会旗の入場、埼玉の旗手は日比谷氏、高々と持たれた緑の旗に拍手も思わず力がいいる。今年も10人のファミリー賞が目をついた。県外参加855名、県内600余名、ラリー史上最高の参加であるスタートするにも大分時間がかかった。昼食会場の運動公園あたりから九州全域の低気圧がまたもや雨を降らせ始めた。幸いにも、全コースフリーランだったので適当に雨を避けて走ることができた。掘切峠で苦しんだ代償に、鬼の洗濯板・青島では、ゆっくり休んだが、走りだすと雨、南国情緒フェニックスの国道を一路サボテン公園へ、更に鶴戸神社へ、見学や参拝のころには幸運にも雨があがっていた。

宿舎の日南第1ホテルに5時頃到着。埼玉勢9名で夕食の懇親をもつ。

雨のため外出もできず、テレビでは長崎の惨状が報道され、宮崎地方にも大雨注意報が出された。

翌朝、案の定雨が降りしきり、閉会式とオブションは中止となる。昼近く宮崎行のバスに分乗、日南市をあとにした。「来年は愛媛で会おう」と

星野 清 (記)

「ひどい自転車マナー」

県警交通部は5月1か月間にわたって自転車安全強調運動の結果をまとめたが、それによると期間中の自転車の死者はゼロ。

昨年の場合八人が死んでいるだけに一応の成果はあげたが、自転車利用者が交差点で一時停止を守るケースは十人に一人しかおらず自転車マナーの悪さが改めて浮き彫りにされた。

自転車利用者の事故は612件、負傷者は640人で、死者はいなかったものの、昨年同月に比べ件数傷者ともに一割強の増加。

しかし自転車利用者の交通ルールの無視は相変わらず。同部は期間中県南都市部の信号機がなく、一時停止の標識がある中交差点(幅員5m以上)と小交差点(幅員5m以下)をそれぞれ十か所選り500人ずつの自転車利用者を対象に実態調査を行った。その結果中交差点の場合、一時停止したのは77人(15.4%)、小交差点になると37人(7.4%)だけ、結局11.4%しか守っていないことがわかった。

我々サイクリストにはこんな人はよもやいませんな!?

読売より

△事務局だより△

事務局の夏期休暇は8月16日～25日です。

§クラブしょうかい§

県東) 宮代サイクリングクラブ

創立 昭和53年6月

代表者 草部義雄

対象 一般

会員数 13人

代表者以外は皆十代と若い、毎月1回のクラブランを行っている。その他春、夏の合宿も企画される。

県西) 上福岡サイクリングクラブ

創立 昭和53年8月

代表者 大野勝治

対象 一般

会員数 13名

毎年年末年始恒例の元旦サイクリングは会員外の人も多く参加し、毎年好評をえている。クラブランは、毎月最終日曜日に行なわれ前週の土曜が定例ミーティングとなっている。

クラブランは毎回担当が変わって担当者のプランによりクラブランが行なわれる。

夏は1～2泊のサイクルキャンプが行なわれ、余り顔を出していない人も集まり良き交歓の場となっている。

プライベートとクラブ活動とをうまく両立させ、自転車ライフをエンジョイするのがクラブ員の信条であり、皆自転車に乗ることのよろこびと快感を体得しつつ、年齢層も若年、中年の若々しさあふれる行動派の多い構成となっている。又サイクルOLも開催3回目を迎え、毎回好評をえており、他クラブや一般の人の参加まで含めたイベントへ発展させようとしている。

活動方針は年度始めに毎年のテーマと計画が組まれ、担当者がそれをもとに任に当たることになっている。

〈編集後記〉 今回もワープロで行いました。時々出力ミスにより読みにくいこと、おわびします。

クラブ紹介は、450字(指定原稿用紙2枚)以内にして下さい。

事務局の休みがあるので早めに発行しました。